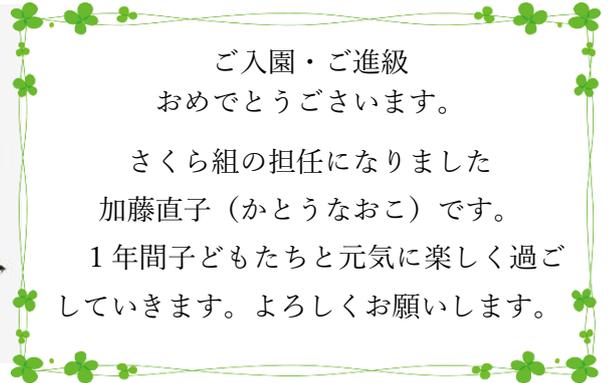
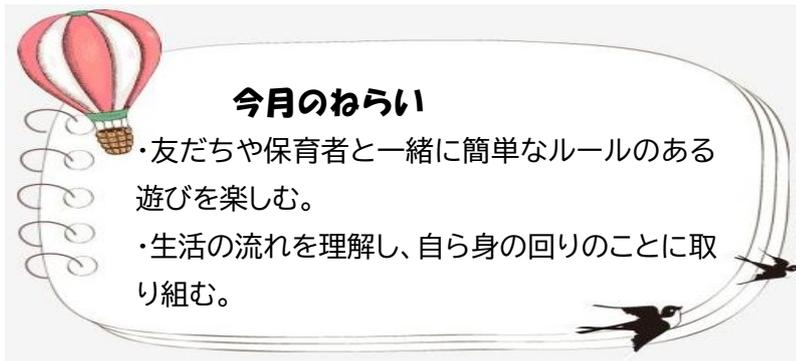


# さくら組だより 5月号

新年度が始まりあっという間に1ヶ月が経ちました。新入園児5人を迎え、15人でスタートしました。新入園児も新しい生活に少しずつ慣れてきました。外遊びでは年上の子の真似をしてネットを登ったり、ボルダリングに挑戦したり、ダンゴムシを見つけたり、それぞれが好きな遊びを楽しんでいます。給食の準備などわからないことはひばり組やつばめ組の子どもたちに教えてもらいながら、自分で配膳を頑張っています。幼児組になり運動量が増え、連休などで生活リズムが崩れると体調不良になりがちです。体調にも気を配って楽しく過ごしていきたいと思います。



## お願いします

さくら組になり、自分はもう赤ちゃんじゃない!!お兄さんお姉さんだ!と張り切っている様子がたくさん見られます。自分のことを自分でやろうと頑張っています。ただ、せっかくなやろうと思っても、自分ではできないと感じるとやる気がなくなってしまいます。保育園では自分の持ち物を自分で管理できるように取り組んでいます。お着替え袋の中身は子どもの取りやすいようにしていただくと、子どものやる気を損ねることなく取り組むことができ、ひとりでできた達成感を感じることができます。

また、お友だちのものを取り違ってしまったたり、移動のとき落としてしまうこともあるので、園で使用するもの(外靴や靴下、肌着、汚れ物のビニール袋など)全てに記名がしてあるか再度確認をお願いします。

ひとりひとりの発達に合わせた支援をしていきますので、何かありましたらお気軽にお声掛けくださいね。

## これからの取り組み

箸を使って楽しく食事ができるように

…箸を使えるようになるためには、身体や指先をたくさん動かすことが大切です。洗濯ばさみや小さいものをつまむ活動も取り入れていきます。給食中お箸で遊んでしまうようならスプーンに切り替え、楽しく食べられるようにします。

ひとりで着替えらると活動がスムーズ

…かたい素材やぴったりしたものは子どもが自分で着脱しにくく、時間がかかると服を着ないまま、自分で着替えることをやめてしまうことも…。体に合ったものをご用意ください。

言葉でコミュニケーションをとれるように

…さまざまな年齢の子どもたちと関わる中で、社会性を身につけていきます。コミュニケーションは大人になっても必要な能力なので、相手の話を聞き、自分の思いを伝えられるように、ゆっくりとコミュニケーションの土台を作っていきます。